

# アポロ新聞

今月号のトピックス

## 地元自慢 IN 恋志谷神社

おとなり京都の南山城村  
恋愛成就の恋志谷神社をレポート！  
パワースポットとして  
見直されてるこの神社  
恋愛に悩むあなたもぜひ！

## 地震に備えよう！

防災対策は万全ですか？  
多々ある防災グッズの中でも  
優秀で便利なグッズを  
リビングサービス課  
岩井がお届けします。

## 災害ボランティア・NPO活動サポート募金

弊社に備えた募金箱。  
皆様のご協力を感謝しております。  
募金先のNPO活動支援のための  
募金について  
我らが代表取締役  
いつも冷静沈着イイ男の  
家喜社長が語ります。

## お店紹介

名張駅前オープンしました  
焼き鳥「大吉」  
専門店のこだわりの味をご紹介します。

## 紫外線対策、どうしてますか？

さあ、紫外線の季節です。  
対策は万全ですか？  
効果的な紫外線対策を  
総務課の宇都宮さんが  
教えます。

## ホームガス課 中下の 地元自慢 in 恋志谷神社

こんにちは、ホームガス課の中下です。

今回は私の地元、南山城村の恋志谷神社(こいしだにじんじゃ)を紹介します。

### 京都府南山城村

南山城村は伊賀市内から30分、名張市からだと約45分くらいのところにあります。伊賀市、奈良市、甲賀市の3県が隣接する奥深い山と谷の間にあります。人口は約3,000人の小さな京都唯一の村で、特産物はしいたけやお茶など宇治茶の産地でもあります。京都府内では年間約3,000トンのお茶(荒茶)が生産されており、南山城村は府内第2位の生産量を誇っています。一応JRも走っているですよ。1時間に1本ですけどね(笑)。

### 恋志谷神社

JR大河原駅の南側に石でつくられた石橋が恋路橋で木津川が流れていて、恋路橋を歩いて渡り恋志谷神社にお参りすれば恋愛成就の御利益アップとの噂もあります。また、子授け、安産の神として知られています。春と秋の大祭には恋愛成就を願う参詣者が訪れるそうです。



恋志谷神社



恋路橋

### 恋志谷神社の伝説

恋志谷神社の伝説由来は鎌倉時代末期、倒幕を企てていた後醍醐天皇が幕府側に知れ笠置山に逃げ身を潜め、これを聞いた天皇の妃は伊勢で病氣療養中だったが病の体をおし、駆けつけたが妃が到着した時には天皇は追っ手から逃れるため笠置山を跡にして、妃は悲しみと長旅の疲れで持病を再発し、(恋い焦がれ、病に苦しむようなつらい事は自分一人で十分、人々の守り神になりたい)と遺言を残してこの世を去り、妃を哀れんだ人々が祠を建て祭ったとされています。

妃は恋しい恋しいと言い続けていたことから愛着を込めて恋志谷さんと呼ばれるようになったそうです。

女性の守り神でもある恋志谷神社へ是非ともお参りしてはいかがでしょうか？きっと御利益があると思いますよ。普段神社には誰もいませんので二人の愛を誓うにはいいかもしれませんね。

### 恋志谷神社

所在地	京都府相楽郡笠置
TEL	0743-93-0008
料金	境内自由(無料)
アクセス	JR関西線大河原駅から恋路橋を渡り、徒歩で10分ほど。 車:国道163号線由南山城村へ。大河原駅の近くから恋路橋を渡ります。
駐車場	駐車スペースあり。